会　報

社団法人 神奈川県空調衛生工業会

第113号

目　　次

第45回定期総会 …… 1
平成24年度補充役員選出 …… 4
平成23年度後期経営幹部研修会 …… 研修委員会 …… 5
平成23年度技術講演会 …… 技術委員会 …… 6
平成23年度技術研修見学会 …… 技術委員会 …… 7
石綿特別教育修了者に対する「保護具の使用方法等の科目の第3回追加講習会」‥ 安全委員会 …… 8
労働安全衛生規則の改正に伴う「第3回足場点検実務者研修会」‥ 安全委員会 …… 9
(一社)日本空調衛生工事業協会　第64回定時総会 …… 10
定例理事会議事報告（2月・3月・4月・5月・6月）…… 11
新役員紹介 …… 13
親睦会報告 …… 13
会員消息 …… 14
編集後記 …… 15

第 45 回定期総会

川本会長　挨拶

【定期総会】

当工業会の第45回定期総会が5月11日㈮ロイヤルホールヨコハマ4階「エリゼの間」で開催されました。

総会は定刻の午後2時に司会の有井理事から、出席者が定足数を満たし総会が成立することの報告があり、川本会長の挨拶により開会しました。

川本会長は挨拶の中で、「ここで、最近の景況感を縷々申し上げるつもりはありませんがごく期近の連休明け、フランスの大統領選やギリシャの総選挙の結果を受け、欧州債務問題への不安が再燃し、日経平均株価は大幅に反落しました。そしてまた、4月の米雇用統計が予想を下回る内容で、米景気の減速懸念が強まっています。国内を見ても昨日財務省が発表した国際収支速報によると経常黒字は15年ぶりの低水準となり、減少率もリーマン･ショックの時を上回り過去最大となるとのこと、また、貿易赤字は3兆4495億円で大幅な赤字、更に東日本大震災の復興予算執行の遅れそして原油価格問題･電力値上げ問題など国内外での下ぶれリスクも一段と高まっているのが現状であります。平成24年度における我々の業界を取り巻く諸環境は依然として極めて不透明感の強い状況の下にあるといえます。」**と述べられ、続けて**「我々会員企業の受注環境をみても公共投資・民間国内設備投資も縮減される中、価格競争がさらに一段と激しさを増しており我々企業の経営体質をますます疲弊させています。新年賀詞交換会でも訴えさせていただいた様に、このような状況の下だからこそ神奈川県・横浜市等行政に対しては、財源を選択そして集中し、効率性並びに経済波及効果を十分に考え厳選して将来に備えた社会資本整備を進めてもらうべく引き続き強く強く要望してまいりたいと思いますし、併せて我々会員企業にとって入札契約制度が少しでも身のあるものとなる様引き続き強く強く訴えてまいりたいと思います。我々としてもなすべきことがあります。東日本大震災の早期復興の為、神奈川県･横浜市等の要請に基づく積極的支援はもちろんのこと、「神奈川発！！地球にいいことひとつずつ」の環境宣言の基で深刻化する地球温暖化問題を前に低炭素社会づくりの先導役としての役割を十分に全うし、一般社団法人の認可を取得し、今迄以上に社会･地域に貢献してまいりたいと思います。我々に対する社会・地域からの期待は絶大なものがあります。そのニーズを主体的そして積極的に収集し、我々の持つ技術力･技能力を的確にかつスピード感を持って提供す

ることで業界・団体としての独自性の確立を推進できればと思います。」と述べられ、さらに続けて「会員企業の皆様方におかれましては、もうすでに耳にタコが出来るとおっしゃるかもしれませんが、あえて申し上げます。我々は社会資本の整備を通し、社会･地域に貢献してきた業界･企業だという自信と誇りを持ち続け、その責任を十二分に果たし更なる信用を得る為にも自らの経営力･技術力を向上させる為の自助努力を怠ってはなりません。業界・団体として前を向き明るく元気よく会員の皆様と共に進んでまいりたいと思います。」と述べられ、最後に「本日の第45回定期総会では、これから8議案をお諮り致します。皆様方におかれましては、慎重なるご審議をお願いするとともに、平成24年度の諸事業を推進するにあたり、絶大なるお力添えを賜りますようよろしくお願いいたします。本日ご参集いただきました会員企業の皆様方の益々のご繁栄とご健勝をご祈念申し上げます」との挨拶がありました。

次に議事に入り、議長に当工業会会長である川本工業㈱の川本社長を選出し、以下の議案について各担当役員から提案理由等の説明があり、逐次審議の結果、全議案が満場一致で可決承認されました。

議事

第1号議案　平成23年度事業報告について
第2号議案　平成23年度決算報告及び監査報告について
第3号議案　平成24年度事業計画案について
第4号議案　平成24年度入会金及び会費分担額案について
第5号議案　平成24年度収支予算案について
第6号議案　一般社団法人移行に伴う定款の変更案及び公益目的支出計画案について
第7号議案　総会議決文書中監督官庁の指示による字句の修正に関する付帯決議案について
第8号議案　役員の補充選出について

役員の選出については、現理事2名の辞任に伴い、新たに理事2名を選出しました。（※新任の理事については、後頁の「新役員紹介」で、プロフィールをご紹介させていただきました。）

以上をもってすべての議事を終了し、山本一人副会長の閉会の辞により閉会しました。

【表彰式】

総会に引続いて、同会場で、石田理事の司会により、表彰式が行われ、各受賞者に川本会長から賞状と記念品が贈られました。また、次に公立工科・工業高等学校現場実習生受入れ事業所に対する記念品の贈呈が行われました。

この後、川本会長から各受賞者の方々に対して、祝辞とお礼の言葉があり、最後に受賞者を代表して、三沢電機㈱の中桐成浩氏から「受賞者を代表いたしまして、お礼申し上げます。本日は、私どもを表彰して頂き誠にありがとうございます。この受賞は、受賞者全員がそれぞれの会社において、長年の業務に対し努力をしてきた結果であると感じております。今後も、この感激を忘れることなく、業務を通して『地域社会への貢献』･『今後の業界の発展への貢献』ができるよう一層精進する所存でございます。今後も皆様より一層のご指導、ご鞭撻を賜りたくお願い申しあげます。」との謝辞が述べられました。

【懇親会】

定期総会・表彰式等終了後、3階「セレナーデの間」で、有井理事の司会により懇親会が行われ、川本会長の開会挨拶の後、顧問の桐生秀昭神奈川県議会議員、佐藤祐文横浜市会議員からの挨拶に続き、大須賀相談役の乾杯の発声で懇談に移り、正会員、賛助会員等150余名の出席者が交流を深め、山本正寿副会長の閉会挨拶をもってお開きとなりました。

〔特別功労者表彰〕（小委員会委員）

川本工業株式会社　長沼　隆
山本電気水道株式会社　囲　末太

川本工業㈱　長沼　隆 氏

山本電気水道㈱　囲　末太 氏

〔会員事業所役員表彰〕

相模設備工業株式会社　勝野　学

相模設備工業㈱　勝野　学 氏
（竪山　正博 氏が代理受賞）

〔記念品贈呈〕（平成23年度「公立工科・工業高等学校現場実習生受入れ」協力会員会社）

川本工業株式会社　川本　守彦
高砂熱学工業株式会社　山本　一人
三沢電機株式会社　三澤　隆
山本電気水道株式会社　山本　正寿

〔会員事業所従業員表彰〕

エルゴテック株式会社　一條　雅宏
川本工業株式会社　佐藤　央紀
川本工業株式会社　宮脇　勇太
川本工業株式会社　永井　和典
株式会社光電社　高木　和明
株式会社光電社　井手　俊浩
株式会社光電社　草野　高宏
相模設備工業株式会社　山田　浩史
相模設備工業株式会社　佐藤　雅樹
三沢電機株式会社　中桐　成浩
山本電気水道株式会社　甘粕　孝
山本電気水道株式会社　佐藤　元昭
株式会社ヨコレイ　木村英三郎

㈱ヨコレイ　木村　英三郎 氏
〈従業員表彰　代表受賞〉

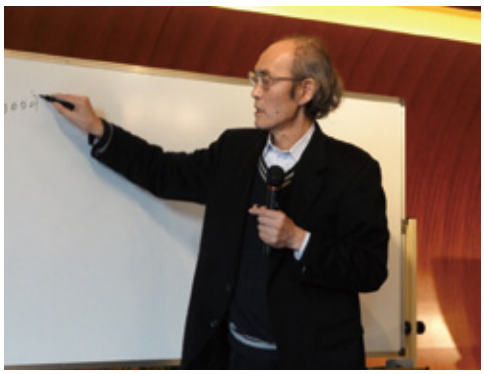
三沢電機㈱　中桐　成浩 氏
〈従業員表彰　代表謝辞〉

平成24年度補充役員選出

平成24年5月11日㈮開催の第45回定期総会において、平成24年度の補充役員2名が選出されました。選出後の新役員の方々は次のとおりです。

役職名	氏名	会社名
会長	川本　守彦	川本工業㈱
副会長	山本　正寿	山本電気水道㈱
同	山本　一人	高砂熱学工業㈱
専務理事	大橋　康弘	㈳神奈川県空調衛生工業会
理事	佐藤　正彦	正和工業㈱
同	山根　博正	山羽工業㈱
同	築地　正明	㈱光電社
同	東軒　嘉臣	熱研プラント工業㈱
同	小堀　創	興和工業㈱
同	有井　清	㈱ヨコレイ
同	大内　俊英	文化興業㈱
同	三澤　隆	三沢電機㈱
同	石田　創	エルゴテック㈱
同	吉田　哲朗	新菱冷熱工業㈱
同	福原　保豊	須賀工業㈱
同	山中　康宏	ダイダン㈱
同	高橋　禎浩	三機工業㈱
同	鈴木　和夫	㈱朝日工業社
同	松本　博人	東洋熱工業㈱
監事	妹尾　義孝	興信工業㈱
同	後藤　守利	カナレイ㈱
同	奥津　勉	公認会計士・税理士 奥津事務所
相談役	大須賀　洋	㈱光電社
同	五十嵐一喜	
同	堀口　春雄	

平成23年度後期経営幹部研修会開催
「環境ビジネスの現状と建設業におけるビジネスチャンス」で講演
研修委員会



安藤　眞 講師

平成23年度の後期経営幹部研修会が平成24年2月23日㈭午後2時から ホテル横浜ガーデンにおいて開催されました。

今回の研修会は、会員企業の経営に資するため、**㈱建設経営サービス 提携講師 安藤　眞氏を講師に招いて講演が行われ、㈳神奈川県電業協会からの参加も得て、24名が受講しました。**

開講に先立ち、川本会長から主催者を代表して本研修会の意義等について挨拶があり、続いて安藤講師よりテキストに基づく講演が行われました。

なお、**本研修会は、横浜市の建設関連産業活性化支援事業に伴うアドバイザー派遣制度要綱第5条第4項の規程に基づくアドバイザー派遣事業に指定されています。**

講　演

テーマ

環境ビジネスの現状と建設業における
ビジネスチャンス

講　師　　㈱建設経営サービス
提携講師　安藤　　眞 氏

内　容　(概要)

建設投資の縮小する中で建設業が経営を持続するには，新分野進出による経営の多角化を図り、経営基盤を強化することが有効ですが、中でも環境ビジネスへの参入が注目されております。

環境問題の深刻化から、地球温暖化対策やごみの減量化、リサイクル、省エネルギーなどの社会的ニーズが高く、循環型社会の形成に向けた各種法律・制度の制定により、市場規模の拡大が期待される分野です。

本講習会では、「建設業の環境ビジネスへの参入」をテーマに最新動向を踏まえ、ビジネスチャンスについて解説をしていただきました。

(主な項目)

1．環境ビジネスの現状
　～環境ビジネスの内外の動向とその可能性
2．環境ビジネスの新市場とビジネスチャンス
3．環境ビジネスの考え方と展開事例
4．建設業におけるビジネスチャンス

平成23年度技術講演会開催
「神奈川発!!　地球にいいこと、ひとつずつ」横浜市の取組み
技術委員会

㈳神奈川県空調衛生工業会は、平成21年1月に『環境宣言』をおこない、『神奈川発!! 地球にいいこと、ひとつずつ』をスローガンに、全会員とともに、環境保全活動を推進することを宣言しました。その一環として工業会では、環境、エネルギー等に関しての講演会を毎年開催してまいりました。今回は、昨年の3.11東日本大震災から約1年が経過した、平成24年2月9日に横浜市のご協力で、万国橋会議センターにて開催しました。

参加者は、正会員31名（21社）、賛助会員20名（11社）、講演者他3名、計44名でした。

講演1部は、横浜市より「環境、エネルギーへの横浜市の取組み」をテーマに講演していただきました。

講演2部は、環境にやさしい機器、節電対策等の紹介を行いました。

講演1部

テーマ：「神奈川発!! 地球にいいこと、ひとつずつ」
：横浜市の取組み

(1)　横浜市の温暖化対策について
講師：横浜市温暖化対策統括本部
企画調整部調整課 課長 高橋 俊和 氏

① 横浜市の紹介
② 横浜スマートシティープロジェクト（YSCP）
③ 日産自動車との協働プロジェクト（YMPZ）
④ イベントのカーボン・オフセット
⑤ カーボン・オフセットを通した地域間連携

(2)　横浜市ESCO事業の取組み
講師：横浜市建築局公共建築部保全推進課
担当係長（省エネルギー推進担当）
田島　禎之 氏

① 横浜市ESCO事業の取組み
② 事例紹介
・エネルギーの面的利用
（新横浜3施設ESCO事業）
・未利用エネルギーの活用
（新横浜国際総合競技場ESCO事業）

(3)　横浜市建物の運用改善による省エネルギー
講師：横浜市建築局公共建築部保全推進課
担当係長　柿沼　友樹 氏

① 横浜市公共建築物温暖化対策事業の取組み

講演2部

企　業　名	講師名（敬称略）	講 演 内 容
積水化学工業㈱（セキスイ管材テクニックス㈱）	大場　康之	水道用耐震型高性能ポリエチレン管の提案
アール・ジー㈱（東京ガス㈱）	大澤　秀次	高効率ガス給湯器の標準化
ダイキン工業㈱	松浦　　恵	セントラル熱源機の節電対策

これらの講演を通じて、『東日本大震災を機に大きく変わろうとしている行政のエネルギー政策の新たな展開に我々工業会も対応していかなければならないこと』、『我々エネルギーを扱う業界団体として、今後も尚一層の環境に配慮した企業活動に努めなければならないこと』などを再認識させられました。

平成23年度技術研修見学会
～ 日産追浜工場 ～
技術委員会

技術委員会主催の平成23年度技術研修見学会が平成24年3月14日㈬に横浜市金沢区にある「日産追浜工場」で実施されました。

今回の見学会参加者は正会員23名（12社）でした。

研修及び見学会内容

(1) ビデオ上映施設の説明

(2) 施設見学（組立・検査ライン他）

(3) 専用ふ頭見学

場内見学は、まず日産新生産方式のビデオ・スクリーンによる説明を受けました。

今までと異なる生産方式と資材調達・ラインの流れ制御・検査による品質確保又、作業員の技能等について説明を受け工場内見学となりました。

製造ラインのシステム及び生産管理・品質管理等を見学させていただきました。

今回の見学会で改めて生産システムへの考え方の基礎を再認識することが、出来たのではないかと思います。

参加された皆さんが更なる生産システムの向上・品質向上の発信者となっていただければと思います。

最後に、今回の技術研修見学会にご協力をいただいた日産追浜工場の方々にお礼を申し上げ、散会となりました。

（技術委員会　M．T記）

ビデオによる説明

集合写真

石綿特別教育修了者に対する「保護具の使用方法等の科目の第3回追加講習会」

安全委員会

安全委員会では、石綿特別教育修了者に対する「保護具の使用方法等の科目」の追加講習会を、平成24年2月21日㈫に万国橋会議センターで37名（10社）の受講者を対象に開催いたしました。

平成21年4月1日施行の改正石綿障害予防規則では、石綿特別教育の内容が追加となり、この追加教育を受講しませんと特別教育修了とみなされないため、過去に石綿特別教育を修了した方に対して、追加の教育が必要となりました。

受講対象者は、平成21年3月31日以前に石綿特別教育を修了した方を対象とし、その主な教育内容は、平成21年4月に改正された石綿障害予防規則に基づき「保護具の使用方法」等を中心に行いました。

開講に先立ち、小堀安全委員長より挨拶のあと、加藤講師より最近の災害事例、注意点、対応等について講義が行われました。又、保護具メーカーより石綿対策呼吸用保護具について講義がありました。

講義終了後、当日受講した内容を再確認するうえで受講者全員が石綿取扱い作業に関する簡単な筆記試験に取り組み、閉講挨拶のあと、午前の講義をすべて受講した受講者に対して「特別教育修了証」が交付され、当日の講習会を終了しました。

なお本講習会には、特別教育用テキスト「建築物等の解体・改修工事等における石綿障害の予防」、「石綿対策呼吸用保護具のカタログ」、「実物の石綿対策用保護具（マスク）」が使用されました。　〔メーカー協力：興研株式会社〕

＜ 加藤久貴（かとうひさき）講師のご紹介 ＞

・川本工業株式会社 安全品質管理室 副室長

・職長・安全衛生責任者教育講師
（リスクアセメント研修）

・石綿取扱い作業従事者特別教育講師

加藤　久貴 講師

小堀 安全委員長　挨拶

労働安全衛生規則の改正に伴う「第3回足場点検実務者研修会」

安全委員会

安全委員会では、労働安全衛生規則の改正に伴う「第3回足場点検実務者研修会」を、〔建設業労働災害防止協会　神奈川支部〕から講師を招いて、平成24年2月21日㈫に万国橋会議センターで37名（10社）の受講者を対象に開催いたしました。　〔受講者合計44名(10社)〕

足場からの墜落防止措置等に関し、労働安全衛生規則が改正され、平成21年6月1日から施行されました。

同規則の改正に伴い、足場の点検が強化され、足場を点検する者については、足場の組立て等作業主任者能力向上教育の修了者等十分な知識・経験を有する者を指名することが求められています。

そこで、建設工事の施工管理実務に従事されている方に同規則の改正の主要部分である足場の点検・記録等が十分実施できる知識・能力を習得していただくため、「施工管理者等のための足場点検実務者研修会」を開催いたしました。

開講に先立ち、小堀安全委員長より挨拶のあと、建災防選任講師 山内 祥嗣講師より「災害事例と関係法令」、「足場組み立て等の安全施工と保守管理」について講義が行われました。講義の内容は、旧規則から新規則に変更された理由も含め説明していただき、実務に即した内容で、現場での足場点検に大変役立つ講習であると感じました。

なお本講習会には、能力向上教育用テキスト「足場の組立て等作業の安全」が使用されました。

＜ 山内祥嗣（やまうちよしつぐ）講師のご紹介 ＞

- 建設業労働災害防止協会 神奈川支部 専任講師
- 作業主任者技能講習
  （足場・型枠・地山土止め・鉄骨・玉掛他）
- 特別教育（石綿・研削といし等）
- 職長・安全衛生責任者教育
  （リスクアセスメント導入）
- 現場管理者統括管理講習（　〃　）
- 施工管理者のための足場点検実務者研修
- その他能力向上教育

山内　祥嗣 講師

(一社)日本空調衛生工事業協会
第64回定時総会

(一社) 日本空調衛生工事業協会は5月23日㈬東京の「帝国ホテル」で第64回定時総会を開催し、23年度事業報告・会計決算報告、24年度事業計画案・収支予算案などを審議するとともに、24年度業界実践スローガン(別記)を決議しました。

次いで、第35期(平成23・24年度)役員の選任が行われました。

なお、**当工業会からは、川本会長、山本正寿・山本一人副会長ほか役員3名が出席しました。**

平成24年度　業界実践スローガン決議

われわれ空調衛生工事業は、快適空間の創出と地球環境の保全を担う産業としての誇りを持ち、優れた技術と品質の確保及び「顧客満足度の向上」を最大の目的として、市場環境変化に対応する経営改革に取り組むとともに、一致団結して次のスローガンの実践にあたろう。

1. 地球環境の保全、省エネルギー及び節電対策に積極的に取り組み、低炭素社会づくりを進めよう
2. 法令の遵守と企業の社会的責任を果たす事業運営を徹底しよう
3. 空調衛生設備の重要性と「直接発注(分離発注)」を強くアピールし、「機械設備一式工事」又は「空調衛生工事」の実現を目指そう
4. 適正な価格・工期での受注を推進し、品質・安全と適正な施工体制の確保に努めよう
5. 未来を担う技術者・技能者の確保・育成と、業界の地位向上に努めよう

以上決議する。

平成24年5月23日

一般社団法人　日本空調衛生工事業協会
第 64 回　定　時　総　会

定例理事会議事報告（2月・3月・4月・5月・6月）

2月定例理事会

平成24年2月10日㈮午後2時から第473回定例理事会が開催されました。

その議事事項の要旨は次のとおりです。

1．平成24年度収支見通し、事業方針並びに予算編成方針（案）について

山本一人副会長兼総務委員会委員長から、大橋専務理事に対して、平成24年度収支見通し、事業方針並びに予算編成方針（案）について資料説明が求められ、専務理事が資料により説明を行い、原案のとおり承認されました。

2．第45回定期総会までのスケジュール（案）について

山本副会長から、大橋専務理事に対して、第45回定期総会までのスケジュール（案）について資料説明が求められ、専務理事が資料により説明を行い、協議の結果、原案のとおり進めることで承認されました。

3．一般社団法人移行スケジュール（案）及び定款変更（案）並びに公益目的支出計画の概要（案）について

山本副会長から、大橋専務理事に対して、一般社団法人移行スケジュール（案）及び定款変更（案）並びに公益目的支出計画の概要（案）について資料説明が求められ、専務理事が資料により説明を行い、協議の結果、いずれも承認されました。また、5月開催の通常総会において、定款変更（案）及び公益目的支出計画の概要（案）を議案とすることで承認されました。

4．平成25年新年賀詞交換会について

大橋専務理事から、当工業会の平成25年新年賀詞交換会は、他の友誼団体の予定と重ならない平成25年1月18日㈮午前11時から、ホテル･ニューグランドで開催することとしたい旨の発言があり、承認されました。

3月定例理事会

平成24年3月9日㈮午後2時から第474回定例理事会が開催されました。

その議事事項の要旨は次のとおりです。

1．平成23年度収支決算見込みについて

山本一人副会長から、大橋専務理事に対して、平成23年度収支決算見込みについて資料説明が求められ、専務理事が資料により説明を行い、了承されました。

2．平成24年度各委員会事業計画（案）について

山本一人副会長から、大橋専務理事に対して、平成24年度各委員会事業計画（案）について資料説明が求められ、専務理事が各委員会委員長から提出された事業計画（案）により説明を行った後、原案のとおり承認されました。

4月定例理事会

平成23年4月13日㈮午後2時から第475回定例理事会が開催されました。

その議事事項の要旨は次のとおりです。

1．第45回定期総会提出議案について

山根総務委員会副委員長から、大橋専務理事に対して、第45回定期総会提出議案について資料説明が求められ、専務理事が資料により説明を行い、審議の結果、承認されました。

2．第45回定期総会等の運営について

山根総務委員会副委員長から、大橋専務理事に対して、第45回定期総会等の運営について資料説明が求められ、専務理事が資料により説明を行い、了承されました。

3．日空衛通常総会の出席者について

大橋専務理事から、平成24年5月23日㈬午後3時10分から帝国ホテルで開催される日空衛定時総会に、出席予定者として、あらかじめ会長から指名のあった、正副会長、各委員長、専務理事の出席をお願いしたい旨の発言があり、了承されました。

5月定例理事会

平成24年5月11日㈮午後1時20分から第476回定例理事会が開催されました。

その議事事項の要旨は次のとおりです。

1．第45回定期総会等の運営（確認）について

大橋専務理事から、資料により、第45回定期総会等の運営について確認があり、了承されました。

2．補充役員候補者及び会の執行体制（案）について

川本会長から、理事2名の辞任に伴う補充役員候補者及び会の執行体制（案）について提案があり、出席者全員がこれを承認しました。

6月定例理事会

平成24年6月8日㈮午後3時から第477回理事会が開催されました。

その議事事項の要旨は次のとおりです。

1．行事日程について

大橋専務理事から、7月定例理事会、来年の定期総会の日程等について説明があり、了承されました。

2．平成25年度「国」「県」「横浜市」への予算要望書について

山根総務委員会副委員長から、専務理事に対して、平成25年度「国」「県」「横浜市」への予算要望書について資料説明が求められ、専務理事が資料により説明を行い、協議の結果、了承されました。

3．公立工科・高等学校実習生の受け入れについて

専務理事から、本年度も藤沢工科高等学校総合技術科2学年約15名の実習生を会員企業4社に受入の協力をお願いしたい旨の説明があり、了承されました。

会の執行体制

●理事（19名）

会　長　川本守彦（川本工業㈱）
副会長　山本正寿（山本電気水道㈱）<企画政策・研修・渉外担当>
副会長　山本一人（高砂熱学工業㈱）<総務・財務・情報・技術・安全担当>
専務理事　大橋康弘（㈳神空衛）<兼事務局長>
委員会担当理事　理事（各委員会正副委員長）

●監事（3名）

妹尾義孝（興信工業㈱）
後藤守利（カナレイ㈱）
奥津勉（公認会計士・税理士奥津勉事務所）

●相談役（3名）

大須賀洋（㈱光電社）
五十嵐一喜
堀口春雄

●委員会

委員会名	委員長（理事）	副委員長（理事）		副委員長（理事外）
総務	㈜山本一人（高砂熱学工業㈱）	山根博正（山羽工業㈱）	福原保豊（須賀工業㈱）	
財務	築地正明（㈱光電社）			
企画政策	㈜山本正寿（山本電気水道㈱）	三澤隆（三沢電機㈱）	山中康宏（ダイダン㈱）	
渉外	有井清（㈱ヨコレイ）	東軒嘉臣（熱研プラント工業㈱）	松本博人（東洋熱工業㈱）	古屋重行（川本工業㈱）
研修	石田創（エルゴテック㈱）			
情報	佐藤正彦（正和工業㈱）	吉田哲朗（新菱冷熱工業㈱）		
技術	大内俊英（文化興業㈱）	鈴木和夫（㈱朝日工業社）		奥田真三（新菱冷熱工業㈱）
安全	小堀創（興和工業㈱）	高橋禎浩（三機工業㈱）		

新 役 員 紹 介

どうぞよろしくお願いします

理　事　鈴木（すずき）　和夫（かずお）

株式会社朝日工業社
昭和 28 年 12 月 15 日生まれ
平成 23 年 6 月 理事・横浜支店長
趣味　映画鑑賞・写真

理　事　松本（まつもと）　博人（ひろと）

東洋熱工業株式会社
昭和 30 年 7 月 12 日生まれ
平成 24 年 4 月 横浜支店長
趣味　ゴルフ

親 睦 会 報 告

◎平成23年度麻雀大会

優 勝
長沼　隆 氏
〔川本工業㈱〕

　涉外委員会主催の麻雀大会が、平成24年3月9日㈮に麻雀荘「紫」において16名が参加して行われました。成績は次のとおりです。

優　勝	長　沼　　隆	〔川本工業㈱〕
準優勝	亀卦川　善　治	〔相模設備工業㈱〕

◎平成23年度ボウリング大会

優 勝
島村　聡 氏
〔㈱光電社〕

　涉外委員会主催のボウリング大会が、平成24年3月13日㈫に若葉ハイランドレーンにおいて15名が参加して行われました。上位入賞者は次のとおりです。

優勝・ベストグロス賞	島　村　　聡	〔㈱　光　電　社〕
準　優　勝	平　野　義　隆	〔文　化　興　業　㈱〕

◎平成23年度釣大会

優勝・大物賞
鎌田　伸 氏
〔エルゴテック㈱〕
（右から２番目）

　涉外委員会主催の釣大会が平成24年3月29日㈭に金沢漁港「三春丸」において4名が参加して行われました。成績は次のとおりです。

優勝・大物賞	鎌　田　　伸	〔エルゴテック㈱〕
準　優　勝	飛　田　　睦	〔㈱朝日工業社〕
第　3　位	近　澤　高　志	〔須　賀　工　業　㈱〕

◎平成24年度前期ゴルフ大会

優 勝　内田　由美 氏
〔ホーチキ㈱〕

　涉外委員会主催の前期ゴルフ大会が、平成24年5月31日㈭に横浜カントリークラブにおいて39名が参加して行われました。上位入賞者は次のとおりです。

優　　勝　　内田　由美〔ホ　ー　チ　キ　㈱〕
準 優 勝・ベストグロス賞
　　漆原　幹雄〔共　栄　産　業　㈱〕

平成 24 年度「前期ゴルフ大会」参加者の皆様

会 員 消 息

《正会員》

三機工業 株式会社				
変更年月	変更事項		新	旧
平成24年5月	本社	代表者	代表取締役 社長執行役員 梶浦　卓一	代表取締役 社長執行役員 有馬　修一郎

ダイダン 株式会社				
変更年月	変更事項		新	旧
平成24年5月	横浜支店	事業所責任者	支店長　近藤　孝	支店長　山中　康宏

株式会社 テクノ菱和				
変更年月	変更事項		新	旧
平成24年4月	横浜支店	事業所責任者	取締役 支店長　岡田　秀司	支店長　関本　文彦

東洋熱工業 株式会社				
変更年月	変更事項		新	旧
平成24年4月	横浜支店	事業所責任者	支店長　松本　博人	執行役員支店長　佐藤　正治

《賛助会員》

朝日機器 株式会社				
変更年月	変更事項		新	旧
平成24年１月	東京支店	事業所責任者	専務取締役 東京支店長　梶浦　悠志	専務取締役 東京支店長　高木　規充

アズビル金門 株式会社				
変更年月	変更事項		新	旧
平成24年4月	東京支店	事業所名	アズビル金門 株式会社 東京支店	株式会社 金門製作所 東京支店
		事業所所在地	〒170-0004 東京都豊島区北大塚1-14-3	〒170-0002 東京都豊島区巣鴨5-9-8

アズビル株式会社 ビルシステムカンパニー				
変更年月	変更事項		新	旧
平成24年4月	横浜支店	事業所名	アズビル株式会社 ビルシステムカンパニー 横浜支店	株式会社 山武 ビルシステムカンパニー 横浜支店
		事業所責任者（役職名）	理事 支店長　杉原　真人	支店長　杉原　真人

株式会社 荏原製作所				
変更年月	変更事項		新	旧
平成24年4月	神奈川支店	事業所名	株式会社 荏原製作所 神奈川支店	荏原テクノサーブ 株式会社 神奈川支店

積水アクアシステム 株式会社				
変更年月	変更事項		新	旧
平成24年4月	東京営業所	事業所名	東京営業所	横浜営業所
		事業所所在地	〒104-0045 東京都中央区築地4-7-5 築地KYビル8階	〒231-0017 横浜市中区港町2-9 関内駅前第2ビル
		TEL	03-5565-6520	045-662-4616
		FAX	03-5565-6521	045-650-1236
		事業所責任者	所長　畑　雄大	所長　高橋　純

編 集 後 記

クールビズのサラリーマンの姿も街には多く見受けられる季節になってまいりました。
突然ではありますが、みなさまは和食、洋食、中華どの料理がお好みでしょうか。

先日、会報を編集している情報委員のメンバーで平塚の『マリー・ルイーズ』というフランス料理店に行ってまいりました。私はフランス料理というものに「敷居が高い」「料理が少ない」「値段が高い」「マナーがうるさい」などの偏見があったので初挑戦です。
しかしいざ行ってみると・・・。
気さくで気持ちよい対応のシェフとマダム。見た目も美しい美味しい料理。確かに1品の量は少ないかもしれませんがコース全体を通してみると十分満足にいたります。美味しいワイン。そして良き仲間。時間にしてみると3時間ほどの食事会になりましたが決して長くは感じない心地よい時間を提供していただきました。

まだまだ続くこの不況。みなさまも思い切って今までやってみたことのないことを仕事でもプライベートでも挑戦してみてはいかがでしょうか。意外な活路と発見がそこにあるかもしれません。

(M.O)

『全国安全週間』ポスター（2枚）を正会員に配付しました。（安全委員会）

TERAL

今までもこれからも、水と空気で、未来を創る。

さらに高性能

直結加圧形ポンプユニット

MC4

直結加圧形ポンプユニット ミニキャビ MC4

（社）日本水道協会認証品

コンパクト、施工性は
そのままに
性能がアップしました。

テラル株式会社　www.teral.net

東 京 支 社 /〒112-0004 東京都文京区後楽２丁目 3-27 テラル後楽ビル５階
TEL.03-3818-7800　FAX.03-3818-5031
横浜営業所 /〒221-0031 横浜市神奈川区新浦島町１丁目1-25（テクノウェイブ 100 10F）
TEL.045-450-5351　FAX.045-450-5352

東京・大阪など全国10支店、47営業所

水と空気と環境を
クリエイトする企業

kanzai

管工機材・住宅・ビル設備機器・プラント機材、国内外総合商社

日本管材センター株式会社

本社：〒104-8401　東京都中央区八丁堀 2-24-3　PMO ビル
TEL 03(5541)5111（大代表）　FAX 03-5541-5115

配送センター：〒136-0082　東京都江東区新木場 3-2-4
TEL 03(3522)1261（代表）　FAX 03-3522-1265

Marketing
Planning
Creative
Printing

Dsight
best communication

株式会社 D-サイト

マーケティング・企画・制作・印刷

〒221-0013　横浜市神奈川区新子安1丁目35番10号
TEL.045-439-3433（代）担当：矢向　FAX.045-402-8462
TEL.045-439-3451（制作部）

会　　報

第113号　平成24年6月30日

社団法人　神奈川県空調衛生工業会

横浜市中区海岸通4丁目18番地

TEL 045（201）9536（代）

U R L:http://www.shinkuei.or.jp

E-mail:info@shinkuei.or.jp

情報委員会

印刷　株式会社 D-サイト